

# 東京2020大会マスコット選定

## 目的・ねらい

オリンピック・パラリンピックの理念やマスコットの役割などを学び、子供たちがみんなで意見を出し合いながら、各学級で投票するマスコットを決めることで、大会の参画とオリンピック・パラリンピックの理念への理解を深める。

## 取組・活動内容

### ①実施時期

平成29年度

### ②参加学校

全国の公立小学校(都内では全ての公立小学校(特別支援学校の小学部を含む)計1,330校)

### ③取組・活動内容

- ・史上初、全国の小学生によってオリンピック・パラリンピック大会のマスコット選定が行われた。
- ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が設置したマスコット審査会によって、選定された最終候補3作品の中から、全国の小学生が学級単位の投票により、大会マスコットが決定した。視覚障害のある子供たち用に制作された、3つのマスコット候補の3D模型に触れるなどした子供たちは、フォームを感じながら特徴をつかみ、投票を行った。
- ・マスコット投票の結果発表は、平成30年2月28日、品川区立豊葉の杜学園で行われた。

## 本取組・活動の成果

- マスコットデザインが決まった後、子供たちからは、「技術先進国の日本を象徴している」「スポーツが得意で盛り上げてくれそう」「東京2020大会での活躍が楽しみ」などの期待の声が多く寄せられた。
- 東京都では、全ての公立小学校(小学部)計1,330校の全学級が投票に参加し、子供たちが直接大会に関わるという貴重な経験が出来た。

## 活動の様子

